

CONTENTS

環境経営

トップコミットメント……………3
 企業トップが語る環境経営 ……5
 社会的責任と環境のかかわり ……9
 持続可能な社会を目指して……………11
 インプットとアウトプット……………12
 環境行動目標“クリーン&グリーン21”…13
 環境マネジメントシステム……………14
 環境会計……………15

製品開発

グリーン商品……………17
 グリーン商品開発……………18
 グリーン調達・グリーン購入……………21
 回収とリサイクル……………22
 包装への取り組み……………23
 物流の取り組み……………24

社会的責任

お客様とのかかわり……………25
 お取引先とのかかわり……………26
 従業員とのかかわり……………27
 地域住民とのかかわり……………29
 社会貢献活動……………30

データ集

国内・海外拠点の環境への取り組み …31
 環境パフォーマンスデータ……………32
 環境保全活動のあゆみ……………33
 第三者メッセージ……………34

表紙の写真は、カシオグリーン商品の一例です。P17参照

編集方針

- カシオは、CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) を企業経営の重要な柱と考え、企業活動の「環境面」、「経済面」、「社会面」の3要素に対して報告するために、これまでの「環境報告書」を、本年度は「環境経営報告書」へ変更し、品質・環境センターとCSR推進室の共同編集を行っています。
- この「環境経営報告書2004」は、環境省「環境報告書ガイドライン(2003年度版)」に準拠し、GRI (Global Reporting Initiative) 「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2002」を参考に作成しています。
- 本年度の特色として、
 - ・企業トップが語る環境経営 P5～8参照
 - ・社会的責任と環境のかかわり P9～10参照
 - ・お客様とのかかわり P25参照
 - ・お取引先とのかかわり P26参照
 - ・環境経営報告書を読む会 P26参照
 - ・従業員とのかかわり P27～28参照
 - ・地域住民とのかかわり P29参照
 - ・国内・海外拠点の環境への取り組み P31参照
- を新たに記載しています。
- グリーン商品についてはグリーン商品化技術紹介のスペースを拡大しました。P17～20参照
- 記載内容の透明性を維持するため、ドラフト原稿を使用した「環境経営報告書を読む会」を開催し、活動内容に対する質疑応答、今後の活動に対する意見交換を行った上で、第三者メッセージとして「昨年度からの継続した評価」をいただきました。P26,34参照
- カシオグループの事業活動と環境側面を明らかにし、その環境負荷を低減するためのグループ全体の環境理念、環境方針、体制、環境行動計画といった環境マネジメントシステムを明示し、個々の取り組み実績について報告しています。
- この報告書を補完する詳しいパフォーマンスデータ等の情報は、カシオ計算機(株)ホームページ <http://www.casio.co.jp/env/>に掲載しています。Web参照
- 裏表紙に、読者の皆様との相互コミュニケーションを図る目的として、お問い合わせ先やホームページのURLを記載しています。
- 本書のページデザインは、グラフ等を含め色覚障害の方でも見やすいよう配慮し、バリアフリーを心掛けました。

対象読者

- すべてのステークホルダーを対象読者とし、主にカシオ製品をご使用いただく一般のお客様およびカシオ従業員にも読みやすく、わかりやすい記述を心掛けています。

対象期間・対象範囲

- この「環境経営報告書2004」は、主として2003年度(2003年4月1日から2004年3月31日)におけるカシオグループの経済・環境・社会への取り組みをまとめています。
- 環境負荷データの収集・記載範囲は、国内および海外を含んでいます。国内については、営業、サービスおよび情報処理系を除き、カシオグループの国内拠点を包含し、国内における環境負荷の大部分をカバーしています。また、海外については、主要な拠点を対象に環境負荷データを収集・記載しました。
- カシオ計算機八王子技術センターをデバイス事業に、本社、羽村技術センター、東京事業所をエレクトロニクス機器事業に含めます。

(2004年3月現在)

	グループ拠点名	事業内容	事業所数	
国内	デバイス事業	カシオ計算機株式会社 八王子技術センター	液晶等の電子デバイスの研究、開発	1
		甲府カシオ株式会社	電卓・携帯情報端末・液晶デバイスの製造	2
		高知カシオ株式会社	液晶等の電子デバイスの開発、製造	1
		カシオマイクロエレクトロニクス株式会社	電子デバイスの製造、販売	2
	エレクトロニクス機器事業	カシオ計算機株式会社 本社	本社機能	1
		カシオ計算機株式会社 東京事業所	システム機器の開発、設計、資材調達	1
		カシオ計算機株式会社 羽村技術センター	デジタルカメラ・電子時計・通信機器等の開発、設計、資材調達	1
		山形カシオ株式会社	電子時計・デジタルカメラ・通信機器等の製造	2
		カシオ電子工業株式会社	ページプリンタの製造	1
		カシオサポートシステム株式会社 ※2	電卓及びその他電子機器の再生、販売	5
海外 ※1	カシオテクノ株式会社	カシオ製品の修理、販売、保守業務	1	
	株式会社シー・シー・ビー	玩具・生活雑貨の製造・販売	1	
	韓国カシオ Casio Korea Co., Ltd.	電子時計の製造	1	
	台湾カシオ Casio Taiwan Ltd.	電子時計部品の製造	1	
	香港カシオ 番禺工場 Jiu Shui Keng Casio Electronics Factory	電子時計の製造・販売	1	
	カシオ電子(珠海)有限公司 Casio Electronics (Zhuhai) Co., Ltd.	電子楽器の製造・販売	1	
カシオ電子(中山)有限公司 Casio Electronics (Zhongshan) Co., Ltd.	電卓の製造・販売	1		
カシオタイ Casio (Thailand) Co., Ltd.	電子時計の製造	1		

※1: 環境行動目標のうち、省エネルギー、廃棄物削減の実施については、海外を含めていません。

※2: 2002年度よりカシオリフレ株式会社から社名変更。

- 東京事業所にて事業活動を行っていたシステム事業部は、2004年4月に八王子技術センターへ移転し、同所では、現在(株)カシオ日立モバイルコミュニケーションズが事業を行っています。